



2023年5月11日

各 位

会 社 名 GMO フィナンシャルゲート株式会社
 代表者名 代表取締役社長 杉山 憲太郎
 (コード番号 4051 東証グロース)
 問合せ先 取締役 管理本部本部長 玉井 伯樹
 (TEL 03-6416-3881)

**2023年9月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異及び
 通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正(増配)に関するお知らせ**

2022年11月14日に公表いたしました2023年9月期第2四半期連結累計期間(2022年10月1日～2023年3月31日)の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。
 あわせて、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年11月14日に公表いたしました2023年9月期(2022年10月1日～2023年9月30日)の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異

2023年9月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異
 (2022年10月1日～2023年3月31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,115	453	452	283	34.37
実績値(B)	7,264	635	633	394	47.77
増減額(B-A)	1,148	182	181	111	
増減率(%)	18.8	40.3	40.2	39.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年9月期第2四半期)	4,468	370	370	234	28.45

差異の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、stera 端末を中心とした端末販売が好調に推移したことによるインシヤル売上の伸長に加え、当第2四半期連結会計期間は経済正常化の動きの加速やインバウンド需要の回復も貢献し、稼働端末台数及び決済処理件数・金額が順調に増加したことで、ストック型売上(ストック、フィー及びスプレッドの合計)も安定的に増加いたしました。その結果、売上高が当初予想を1,148百万円と18.8%上回り、販売費及び一般管理費において追加的な成長投資を実施しつつも着実な利益成長を確保することができ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益についても上記のとおり結果となりました。

2. 業績予想の修正

2023年9月期通期連結業績予想の修正

(2022年10月1日～2023年9月30日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,470	930	928	580	70.39
今回修正予想 (B)	13,620	1,020	1,018	631	76.29
増減額 (B-A)	1,150	90	89	50	
増減率 (%)	9.2	9.7	9.7	8.8	
(ご参考) 前期実績 (2022年9月期)	10,295	740	745	472	57.32

修正の理由

当第2四半期連結累計期間での業績の実績値を踏まえ、通期業績が当初予想を上回る見込みであるため修正することといたしました。なお、当第2四半期連結累計期間は、当社連結売上高を構成するインシャル売上及びストック型売上ともに予想を上回る推移を示しましたが、下半期にかけてはインシャル売上の大部分を占める決済端末販売の期ずれの可能性等も考慮し、2023年9月期の下半期における連結予想売上高は、2022年11月14日に公表した予想を据え置いたものとしております。現時点におきまして、重要な影響を与え得る具体的な決済端末販売の期ずれの可能性等が顕在化しているわけではありませんが、決済端末販売の特性上、予想に反して四半期毎の売上が上下する傾向にあることから、下半期の連結予想売上高は据え置いております。

一方、下半期の連結予想利益については2022年11月14日に公表した予想値から減少しております。下半期においても、当社事業環境に具体的な懸念は無く、安定的に当社業績は推移するものと考えておりますが、将来に対する成長投資を販売費及び一般管理費段階で追加的に実施することを予定しております。これは、当第2四半期連結累計期間において予想を上回る利益を創出でき、通期ベースでも当社経営目標である営業利益成長率+25%を大きく上回る見通しであることから、下半期については来期以降の成長に向けた投資期間という位置付けで、当初想定以上に資金を充当していくものとなります。具体的には、各種システムの改修や新設、当社人財である役職員に対する業績を反映した賞与等による成果還元、新たな人材採用、各種管理態勢の強化等に対する追加投資を予定しております。

3. 配当予想の修正

2023年9月期の配当予想の修正(増配)

	年 間 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
前回予想	円 銭 0.00	円 銭 36.00	円 銭 36.00
今回修正予想	0.00	39.00	39.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2022年9月期)	0.00	29.00	29.00

(注) 当社は、2023年1月17日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前期(2022年9月期)の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、配当実績を記載しております。

修正の理由

2023年9月期の配当予想につきまして、通期連結業績予想の修正と当社の利益還元方針に鑑み、年間配当金を1株につき39円へ修正いたします。

※上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以上